＜第４３８３回＞
目的地：六甲油コブシ～天狗岩東尾根
担当者：柴﨑
実施日：2023 年 7 月 2 日(日)
形　式：初級ハイキング
費　用：¥830-
参加者：24 名

天　気：曇りのち晴れ
行　程：
阪急六甲駅 9:41⇒9:55 六甲ケーブル下駅バス停出発 10:00→10:10 油コブシハイキングコース入口→10:55 ベンチ・東屋のある広場 11:05→11:10 油コブシ[626m]→11:20 寒天山道合流→12:05 神戸ゴルフ倶楽部ハウス→12:30 天狗岩[昼食]13:00→14:20 寒天橋 14:40→14:50 渦森橋→15:25 阪急御影駅・解散
感　想：
梅雨空真っ只中、毎日空模様と降水確率を気にしながらも、ついにお天気欄に晴れマークを見つけた時はとても嬉しくて、例会を終えたかのような気持ちになりました。
当日は梅雨とは思えないくらいの良いお天気になりました。9 時半に阪急六甲駅に集合、当初はケーブル下駅まで歩く予定にしていましたが、歩道のとても狭い所があり、地元の方とのすれ違い時に迷惑をかけそうなので随時バスに乗っていただき、ケーブル下駅を 2 回目の集合場所として、例会開始の挨拶をしました。暑くなりそうな予感でケーブル下駅を出発、10 分程で舗装道路から油コブシハイキングコース入口に着いた時にはホッとしました。最初の階段を登り、木の葉の茂った山道を進みますが、日陰が多く道標もしっかり整備されているので歩きやすく高度を上げるにつれて涼しくなって来ます。何度か急な階段が現れますが、1 時間ほどで油コブシ山頂(626m)へ到着。山頂を示す表示ははっきりしませんが、三角点を見つけて記念撮影をしました。寒天山道合流からも比較的歩きやすく、ドライブウエイを超えて格調高い六甲ゴルフ倶楽部脇の今は廃道に近い道を抜けて南下、天狗岩に着きました。景色が良く神戸の街並みや広がる海を眼下に昼食を摂りました。
13 時に下山開始、天候も良くお日様も出てきました。70 分くらいの尾根下りの半分は緑のカーテンに包まれて涼しく、皆さん楽ちんコースにただ下るだけ～と安心されていたようですが、最初のさわやかな森の様子が徐々に変わって来ました。傾斜もきつく階段補強で使われていた鉄の太い杭があちこちでむき出しになっており、山が徐々に削り取られてかなり荒れた様相に変わり、慎重に降りました。
14:20 寒天橋に到着、T 本さんご提供のアイスコーヒーでひと息をつくと、ここからは舗装道路歩きで下り、渦森橋を通って 15:25 阪急御影駅に着き解散しました。ご参加の皆様お疲れ様でした。

特　記：前半の六甲ゴルフ倶楽部あたりまでは、ほとんどが自然林の木陰の下を歩くので夏場でも涼しく道標、山道もしっかり整備されています。天狗岩東尾根の下りは途中西側へ歩くコースもあります。